

その全貌を暴く！ 「反戦連合」の「方針」はこれだ！

——17日学館破壊→18日火災ビンによる団交破壊——

学館斗争勝利至学中央闘争委員会・文化団体連合会

斗の学友諸君

われわれは、諸君の前に、怒りをもつて、極めて激派
 的な、恐るべき書状を明らかにしなければならぬ。

昨日(14日)夜、光二学学生会は六階は次のように使わ
 れていた。

七時半から十時まで、「反戦連合」を名づけたフリーテン
 ならしきメンバー××名によつて、次のような討論がな
 られた。

「昨日、革マル派は、にて坤龍斗争を行つた。われわ
 れは、そのときに、学館を革マル派から奪いとり、これ
 を早期稲田番外地にしなければならぬ。18日、予定
 文庫にいたる論文を粉碎し、一掃早期稲田を根絶させなくては
 ならぬ。革マル派による学館斗争の指道は著実に進
 むべきだ。」

そして十時すぎ、さらに×名のメンバーによつて、そ
 こで、「ロウソク」ともい、酒宴が開かれた。

「現状は満足できない。自分の欲望を満足させたい。
 何をやつてみない。」

「仲間には組みこまれたい。」、「この社会の中からも何
 とか自由へなまける時間」が欲しいし、華々とうそ張きつ
 つ。

さて、学友諸君。

「早稲田番外地」、「解放区」と称されて、そこへ行
 くと、いかにこのことか。

「反大闘、批判大闘」といわれる内実は、実はこれ
 なのだ。

結局は、自己の小ブル内面欲望を満足させたい、これ
 のみで動いているにすぎない。

殊に、彼等にとつて「管理連合」など問題ではない
 のだ。彼等にとつて、学は公館は皆生自若活動の茶屋
 を見ろという場ではなくして、奥に、酒をのみ、うさぎ晴
 らす場であるにすぎないのだ。

斗の学友諸君。

学館の管理連合をなくとすわれわれの斗いは、
 これまでかゝる「反戦連合」による歪曲をのりこえて指
 揮され、着実に前進してきている。4日、学館の地を
 かりとり、その土を基礎に、12日、当局に於ける団交要求
 集会をかりとり、そして、18日、当局との論文を打ち
 つてきた。

かゝる斗いの闘正にはばかる「反戦連合」のさきにも
 下の方針をした。われわれは、絶対に、勢力をもち、つ
 びやくてはならぬであらう。

われわれは、諸君とともに、先頭に立つてこの斗いを
 せよ。学館斗争を革命的に推進してゆくであらう。